

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の 利用目的及び 利用方法》	●研究の名称 新型コロナワクチン接種後に血中ビタミン D 値正常の筋痛性脳脊髄炎・慢性疲労症候群（ME-CFS）に対しマグネシウム補充を行った患者の臨床経過に関する後ろ向き観察研究
	●研究の対象 2025 年 3 月～2025 年 9 月に、筋痛性脳脊髄炎・慢性疲労症候群の治療のため当院でマグネシウム補充療法を受けた方 12 名
	●研究の目的 新型コロナワクチン接種後の筋痛性脳脊髄炎・慢性疲労症候群（ME-CFS）の治療には、ビタミン D の補充が有効である可能性が示唆されています。ところが、ビタミン D 値が正常になっても ME-CFS の症状が改善しない方もいます。 このような患者さんに対して、マグネシウム補充が有効である可能性が出てきました。ただし、本当に有効であるかまだまだ不明な点が多くあるため、これらの治療を受けた複数の患者さんのカルテデータを考察し、マグネシウム補充療法が ME/CFS の症状を改善しているかどうかを明らかにすることを目的とします。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から（西暦）2026 年 11 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では統計解析のため、外部の業務委託先にデータを提供します。データベースにデータを格納するかたちで提供されますが、個人を特定できる情報は含まれておりません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報：病歴、治療歴、新型コロナワクチン接種回数、COVID-19感染歴、臨床検査結果 等
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 研究機関：医療法人社団それいゆ会 こだま病院・児玉診療所 責任者：児玉 慎一郎 ●業務委託先 京都府立医科大学大学院医学研究科 生物統計学 中田 美津子
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	医療法人社団それいゆ会 こだま病院・児玉診療所 児玉 慎一郎
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたのご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
《問い合わせ先》	〒665-0841 兵庫県宝塚市御殿山 1-3-2 医療法人社団それいゆ会 こだま病院・児玉診療所 担当者： 理事長 児玉 慎一郎 TEL： 0797-87-2525 E-mail： shin421124@gmail.com